

ヴァイオリン 石井 万里子 Mariko Ishii vol.49



ホールの中空に響きの虹がみえるような

♪楽器を始めたきっかけは？

父が巖本真理弦楽四重奏団を愛聴していて、その真理さんの姿に憧れて始めました。

♪そこから、オーケストラプレイヤーを目指したきっかけは？

福島女子高校に入り、赴任して来た音楽の先生が、偶然にも巖本真理弦楽四重奏団のチェロ奏者のお弟子さんでした。先生は優れた指導者で、2、3年で母校の合唱とオーケストラは両方とも全国一位に。飯森マエストロも教育実習の際に来られたそうです。先生のお宅には巖本真理さんゆかりの音楽家たちが来られ、よく一緒にコンサートをされていました。先生ご夫妻から、アンサンブルの楽しさを教えていただき、色々な方と出会うきっかけをいただきました。村川千秋先生にお目にかかったこともその一つ。また、東京のヴァイオリンの先生を紹介していただき、その先生がいる玉川大学へ。そしてその年に、大学のオーケストラがザルツブルク音楽祭に出ることになって、実際に作曲家が暮らしていた街を歩いたり、音楽を聴いたり、現地の方と交流したりのオーストリアとドイツの演奏旅行。それがオーケストラに興味をもつきっかけになりました。

♪好きな作曲家・曲は？

演奏している曲がだんだん好きになってきますが、誰か一人といったら、モーツァルトです。交響曲なら39番。

♪ヴァイオリンの魅力は何ですか？

ヴァイオリンは木とニスだけでつくられていて、美しく、木目も音色もそれぞれ個性があるところが魅力ですね。オーケストラの中では、隣の人のヴァイオリン、後ろのコントラバス、向こう側にいる管楽器、

と響き合ってる感じが好きです。チームワークが上手くいったらホールの中空に響きの虹がみえるような。

♪好きなヴァイオリン奏者は？

オイストラフの暖かい音色が好きです。

山響に来られた安永徹さん。響きの緻密なレクチャーにびっくり。それから「アマデウスへの旅」でコンサートマスターとして再会した森悠子先生。ヨーロッパ室内管弦楽団のトゥッティ奏者でもある安紀ソリエール Aki Sauliere先生。

♪使用している楽器について教えてください。

フランスのパトリック・ロバン、弓はラミーです。他にバロック弓も持ち歩いています。モーツァルト、ヘンデル、テレマンなど、時々この弓でひいてみると発見があります。

♪山形でお気に入りのもの、場所はありますか？

数々ありますが・・・珈琲とパンを焼く薫りがしてくる遊学館の図書館。いつも新鮮な驚きがある洗心庵の庭。雨の日も素敵です。

♪休みの日の過ごし方は？または趣味や特技はありますか？

舞台を見ることが好きです。骨董品を見たり、ヨガ、料理、ワインや日本酒の利き酒も。今年は果樹園によく行き、さくらんぼや林檎の花を見たりもしました。

♪最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

ほんとうにたくさんの方々に支えられていることをあらためて感じています。様々な作品の素晴らしさを発見し、その喜びをお客さまと分かち合いたいと思っています。いつもあたたかい応援をありがとうございます！